

京都大学大学院医学研究科
附属総合解剖センター（教育担当）教授候補者募集

京都大学大学院医学研究科（附属総合解剖センター）教授候補者を下記のとおり公募いたします。候補者の応募または適任者の推薦をお願いいたします。

記

1. 職名・人員： 教授1名
2. 職務内容：革新的人体解剖学教育システムの構築と実践

系統解剖学は医学生が最初に学ぶ医学専門科目であり、その知識は全ての医学教育の基盤となるだけでなく、実習は医師を目指す者として生命の尊厳を実体験する最初にして最大の機会である。本学はこのような系統解剖学教育の重要性を深く認識し、教育に多くの時間を割いてきた。一方で、このような伝統を踏まえつつも、より時代に即し、より本学に適した人体解剖学教育が求められている。そこで、系統解剖学と臨床解剖学を包含する革新的な人体解剖学教育システムを開発・構築し、教育の実践を通じて、日本の解剖学教育をリードすることのできる人材を求める。さらに、次世代の解剖学教育を担う人材の育成や、総合解剖センターの基盤等を活用した研究を推進することも求められる。

3. 応募資格：実習を含む人体解剖学の教育経験を有すること。博士の学位を取得していること。医師免許を持つことが望ましい。

4. その他の条件： なし

5. 着任時期： 令和6年4月1日

6. 提出書類（（注）の記載要項による）

履歴書、教育実績と抱負、研究業績目録、研究（業績）の概要と抱負、主な論文別刷（10編以内）、主な科学研究費等の採択状況（代表者・分担者を明記）、申告書。

申告書を除く書類及び論文別刷は7部提出してください。

（6部はコピーで可）

なお、推薦の場合は推薦書を添付願います。

提出いただいた書類は、原則として返却いたしませんのでご了承下さい。

7. 公募締切日：令和5年8月31日（木）必着

8. 提出先：京都大学医学研究科総務企画課人事掛

〒606-8501 京都市左京区吉田近衛町

(TEL 075-753-4304)

※封筒の表に「総合解剖学センター教授応募書類在中」と朱書き下さい。

9. その他： ①京都大学は男女共同参画を推進しています。
女性研究者の積極的な応募を期待しています。
- ②京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。

令和5年7月14日

京都大学基礎・社会医学系長 花川 隆

(注) 提出書類記載要項

1. 履歴書はA4版、横書きで記載のこと。

- (1) 氏名(ふりがな)、捺印、性別、生年月日、満年齢、改姓年月日(旧姓)、現住所、郵便番号、現職名、連絡方法を記載のこと。
- (2) 学歴(高校卒業以降)、免許、学位
- (3) 職歴(外国出張等も記載のこと)
- (4) 賞罰
- (5) その他(所属学会名、役職名及び社会における活動)
- (6) 履歴書の左上欄外に応募する講座名及び職名を記載すること。
なお、上記(1)～(5)における事項には、それぞれ年月日まで記載すること。

2. 研究業績目録

論文における文献の記載要領に準じて次の事項に留意すること。

- (1) 著者名(全員論文記載の順により本人のところにアンダーラインをする)、標題名、雑誌名、巻頁(始と終わりを示す)、発行年、単行本の場合は上記に準じ編者、発行所名などを含めること。
- (2) 用紙は、A4判を縦にし、横書き、番号を付してシングルスペースで記載すること。
- (3) 原著(和文・欧文別、年代順)、総説(和文・欧文別、年代順)、その他の順により、また、別刷を添付したものには○印を付すること。

3. 主な科学研究費等の採択状況

科学研究費及びその他の助成金の種類、課題名、代表・分担を区別して年度順に記載すること。

4. 研究(業績)概要と抱負

2,000字以内で記載すること。

5. 教育実績と抱負

2,000字以内で記載すること。

6. 臨床実績

2,000字以内で記載すること。

7. 申告書

https://www.med.kyoto-u.ac.jp/po_staff/

(医学研究科HP 教職員公募>応募書類様式>申告書>教員 基礎・社会医学系)

上記のURLより様式を印刷のうえ記載すること。

8. いずれの書類もA4判を縦にし、横書きで作成のこと。パソコン又はワープロにより作成すること。提出書類の1～5に頁番号を付すること(全体を通して)。